

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		2019年7月24日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 兵庫県神戸市中央区小野柄通7丁目1番1号 日本生命三宮駅前ビル11階		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社トリドールジャパン 代表取締役社長 恩田 和樹
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	エコアクション 21	
適 用 範 囲	中央事務局と協議中	
導 入 年 月 日	2020年3月目標	
認 証 番 号		
基 本 方 針	<p>■環境方針</p> <p>私たち、トリドールホールディングスグループは、自然の恵みである「食」を扱う企業の責任として、環境問題に積極的に取り組み、社会の持続的発展に貢献します。</p>	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	<p>【目標1】エネルギー使用原単位を毎年1%以上削減できる体制を整備します。</p> <p>【目標2】CO2の排出抑制に取り組みます。</p> <p>【目標3】食品廃棄物の排出抑制と、リサイクル拡大に取り組みます</p>	
目標を達成するための取組の内容	<p>2017年3月環境委員会を設置し、環境問題へ全社を挙げて取り組む体制を整えました。</p> <p>2019年3月、社長直下にEcoプロジェクトを設置、WBSを文書化し目標達成に向けた進捗管理を行っています。</p>	
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>5つの重点課題を定めて取り組みを進めています</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境マネジメント活動を始めます 2. ノウハウを収集してマニュアル(文書)化します 3. 「あるべき姿」を明確化していきます 4. 中長期計画の策定に向けて研究開発を行います 5. 全ての法的要求事項への適合体制を再確認します 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>省エネに関しては法的要求レベルを大きく超える経過を出しておりますが、廃棄物の排出抑制及び再生利用実施率については目標を大きく下回る状況にあり、重要課題と認識して対応を検討しております。</p>	
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>特に問題はありません。</p>	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>エコアクション21の認証を取得する方針を固め、中央事務局と認証範囲等の具体的な協議を始めています。</p> <p>今年度末までの、認証取得を目指しております。</p>	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。